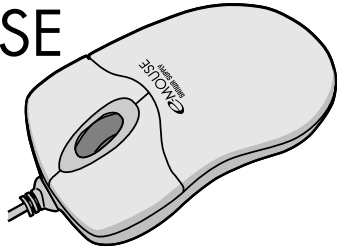


e-MOUSE

光学式
Opt.



最初にご確認ください。

セット内容

マウス本体	1台
ドライバディスク(8cmCD)	1枚
取扱説明書	1部

本取扱い説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、当社Web(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本誌に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

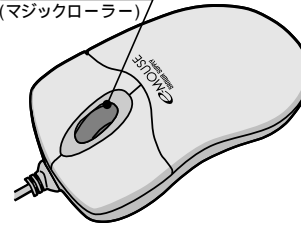
目次

2	はじめに
	警告
	対応機種・対応OS
	接続する前に必ずお読みください。(Windows用)
	・本製品をUSBポート接続する際の注意
	・BIOS上でUSBがdisable(無効)になっている場合
	・内蔵ポインティングデバイスの切り離し
4	ハードウェアのインストール(Windows用)
	・マウスの接続
	・USBポート接続の場合
	・PS/2マウスポート接続の場合
6	ソフトウェアのインストール(Windows用)
8	ボタンの特長
	マウスソフトウェアの特長(Windows用)
	・スクロールソフトウェアを開く
	・マジックローラー
	・ポインタ
	・カーソル
	・アクション
	・設定
	・Easy Jumpの特長
	・モード
	・バージョン情報
	・方向
	・スクロールのアンインストール
12	ドライバソフトのインストール (Mac OS用)
13	MouseToolコントロールパネル (Mac OS用)
	ドライバソフトのアンインストール (Mac OS用)

はじめに

このたびは、オプトeマウスをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本製品は、ボールを使わないオプティカル方式(光学式)のマウスです。通常の使い方にプラスして、ひざの上などでも操作が行えるので、様々なシーンで威力を発揮します。ボールを使わないので、チリやホコリがたまってボールの動きがスムーズでないといったことがない、メンテナンスフリー構造になっています。本製品は人間工学に基づいたエルゴノミクスデザインのスクロールマウスで、Windows標準ドライバで、スクロールやスクロールモードが使える簡単接続タイプのマウスです。また、付属のドライバソフトで「イージージャンプ」などの高度な機能もご使用いただけます。

スクロールボタン
(マジックローラー)



警告

テレビ/ラジオの受信障害について
本製品は、FCCの定めるクラスBのコンピュータ機器に対する許容条件につき、所定の審査の上、FCC-15章の規定内容に適合するものとして認定されています。FCC-15章は居住環境において防止すべき受信障害の規制基準を定めたものですが、装置の設置状況によっては受信障害が発生する場合があります。ご使用のコンピュータシステムが受信障害の原因となっているかどうかは、そのシステムの電源を切ることでご確認ください。電源を切ることで受信障害が解消されれば、ご利用のコンピュータ、あるいは、その周辺装置が原因であると考えられます。ご使用のコンピュータシステムがテレビやラジオの受信状態に影響している場合、以下の手順のいずれか、あるいはいくつかを組み合わせてお試しください。テレビまたはラジオのアンテナの向きを変え、受信障害の発生しない位置を探してみてください。テレビまたはラジオから離れた場所にコンピュータを設定し直してください。テレビまたはラジオとは別の電源供給路にあるコンセントにコンピュータを接続してください。状況に応じ、テレビ/ラジオの修理業者またはマウスの販売店にもご相談いただけます。
注意
本製品に対し許可しない変更または加工が加えられた場合、FCCの許可が無効となり、正規の製品としての使用は認められませんのでご注意ください。

対応機種・対応OS

本製品は、下記のハードウェア、またはソフトウェア以上のものをご使用ください。
Windows搭載パソコン(各社DOS/Vパソコン)、Apple iMac・iBookシリーズ、Power Mac G4/G3シリーズ(USBポートもしくはPS/2マウスポートを持つ機種)
対応OS:
USBポート接続/Windows XP・2000・Me・98SE・98及びMac OS 8.6以降(Mac OS は、OS標準ドライバでスクロールアプリケーションでのみスクロール可能。)
PS/2ポート接続/Windows XP・2000・Me・98SE・98・95・NT4.0(SP3以降)

接続する前に必ずお読みください。(Windows用)

本製品をUSBポート接続する際の注意(USB接続の場合)
本製品はWindows Me等において自動認識され使用可能となります。もし、本製品が正常に動作しない場合、USBインターフェイスが正常に動作しているかどうかをチェックしてください。

「スタート」「設定(S)」「コントロールパネル(C)」「システム」の順に選択し、「デバイスマネージャ」タブをクリックしてください。「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」をチェックしてください。下の画面が表示されます。



これはUSBインターフェイスの正常な動作状況です。USBデバイスアイコンに「！」マークが表示されていたり、または「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のデバイスがなにも見つかからない場合、マザーボードのBIOSをアップグレードしたり、BIOS設定を確認してください。一部の機種ではデフォルトの状態ではUSBポートの使用が不可に設定されています。また「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のベンダー名、デバイス名はマザーボードによって異なることがあります。インテル社以外の記述の際もありますので、本体(マザーボード)メーカーにサポートしてもらってください。

接続する前に必ずお読みください。(Windows用)(続き)

BIOS上でUSBがdisable(無効)になっている場合(USB接続の場合)
BIOS上のUSBをenable(有効)にしてください。通常BIOSの設定はコンピュータ起動時にF1かF2を押すものが多いですが詳細な設定については、コンピュータ本体のマニュアルをご覧ください。

内蔵ポインティングデバイスの切り離し

<USB接続の場合>
本製品添付のドライバは各社PCにあらかじめインストールされている内蔵ポインティングデバイス用のユーティリティと併用できません。ユーティリティを削除するか、添付ドライバをインストールしないでください。各ユーティリティによって削除方法が異なります。以下をご覧ください。

NEC PC98-NXシリーズ・富士通 FMV-BIBLOシリーズ・ソニー VAIOシリーズの場合
デバイスマネージャ マウスでNXPADあるいは「Alps GlidePoint」を「標準PS/2マウス」あるいは「Microsoft PS/2 Mouse」にドライバを更新してください。途中「このデバイスの適していない・・・」とエラー表示される場合がありますが、そのまま進めてください。

東芝 Dynabookシリーズ・SHARP Mebiusシリーズの場合
アプリケーションの追加と削除より「マウスウェア」をアンインストールしてください。

IBM ThinkPadシリーズの場合
アプリケーションの追加と削除より「IBM Trackpoint」をアンインストールしてください。

Compaq Armadaシリーズの場合
アプリケーションの追加と削除より「Synaptics TouchPad」をアンインストールしてください。その後デバイスマネージャ マウスで「Synaptics TouchPad」を「標準PS/2マウス」あるいは「Microsoft PS/2 Mouse」にドライバを更新してください。途中「このデバイスの適していない・・・」とエラー表示される場合がありますが、そのまま進めてください。

以上で前準備は終わりです。ドライバのセットアップを開始してください。

<PS/2接続の場合>

本製品添付のドライバは各社PCにあらかじめインストールされている内蔵ポインティングデバイス用のユーティリティと併用できません。ユーティリティを削除するか、添付ドライバをインストールしないでください。各ユーティリティによって削除方法が異なります。以下をご覧ください。

NEC PC98-NXシリーズ・富士通 FMV-BIBLOシリーズ・ソニー VAIOシリーズの場合
デバイスマネージャ マウスでNXPADあるいは「Alps GlidePoint」を「標準PS/2マウス」あるいは「Microsoft PS/2 Mouse」にドライバを更新してください。途中「このデバイスの適していない・・・」とエラー表示される場合がありますが、そのまま進めてください。

東芝 Dynabookシリーズ・SHARP Mebiusシリーズの場合
アプリケーションの追加と削除より「マウスウェア」をアンインストールしてください。

接続する前に必ずお読みください。(Windows用)(続き)

IBM ThinkPadシリーズの場合
アプリケーションの追加と削除より「IBM Trackpoint」をアンインストールしてください。

Compaq Armadaシリーズの場合
アプリケーションの追加と削除より「Synaptics TouchPad」をアンインストールしてください。その後デバイスマネージャ マウスで「Synaptics TouchPad」を「標準PS/2マウス」あるいは「Microsoft PS/2 Mouse」にドライバを更新してください。
途中「このデバイスの適していない・・・」とエラー表示される場合がありますが、そのまま進めてください。

その上、ノートパソコンなどの場合、内蔵のポインティングデバイス(タッチパッドなど)が動かないが確認してください。動かなければ前準備は終了です。ドライバのインストールを開始してください。

内蔵ポインティングデバイスが切り離されていない場合
各マシンによって設定方法が異なります。以下を参考にしてください。

NEC、富士通、シャープ、パナソニック製PCの場合
起動時にF2キーを押し、BIOSセットアップで内蔵タッチパッド(Internal PS/2 Mouse)をAutoあるいはDisableにしてください。

ソニーVAIOシリーズの場合
コントロールパネルのNotebook Setupにて内蔵ポインティングデバイスを使用しないにしてください。

IBM ThinkPadシリーズの場合
ThinkPadユーティリティでトラックポイントを切り離してください。

ハードウェアのインストール (Windows用)

注意:ハードウェアをインストール前に他のアプリケーション等を外しておくことをお薦めします。

マウスの接続

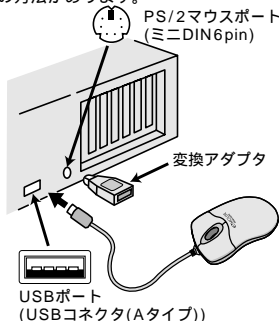
本製品はUSBインターフェイス及びPS/2マウスインターフェイスに対応したコンパクトタイプのマウスですので、接続には二通りの方法があります。

・USBインターフェイスによる接続

- 1.コンピュータの電源を入れ、Windowsを起動させます。
- 2.本製品をコンピュータのUSBポートに接続します。

・PS/2マウスポートによる接続

- 1.コンピュータの電源を切ってください。
- 2.コンピュータに接続されているマウスが他にもあれば、取り外してください。
- 3.付属の変換アダプタを使用して、本製品をコンピュータのPS/2マウスポートに接続します。
- 4.コンピュータの電源を入れ、Windowsを起動させます。



詳細な設定については、後ほど説明します。接続の際、コネクタには上下がありますので注意してください。

一部の富士通FMVノート、IBM ThinkPadなどポインティングデバイス内蔵の一部のノートパソコン(排他 制御機能のないタイプ)及びNEC PC98-NXデスクトップパソコンなど(USBキーボードにPS/2マウスポートが付いているパソコン)には、USBポート接続により対応しています。

マウスをパソコンに接続した際、またはパソコンを立ち上げた際、マウス裏面のLEDが3回発光しますので、その間はマウスを動かさないでください。

ハードウェアのインストール (Windows用)(続き)

USBポート接続の場合

コンピュータの電源を入れ、Windows Me等を起動させます。本製品を、コンピュータのUSBポートに接続します。自動的にハードウェアの検知が始まり、デスクドライバを更新するためのウィザードが起動します。あとは、画面の指示に従ってインストール作業を進めてください。(Windows XP・2000は、下記インストール方法と多少異なります。)

新しいハードウェアの追加ウィザード



新しいドライバを検索しています。
USBヒューマンインターフェイスデバイス
----- 次へ



検索方法を選択してください。
•使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨) ----- 次へ



新しいドライバはハードドライブのデータベースと、次の選択した場所から検索されます。チェックボックスにチェックマーク(✓)をいれずに ----- 次へ
もし、検索場所を聞いてきたら、
✓ 検索場所の設定(L)

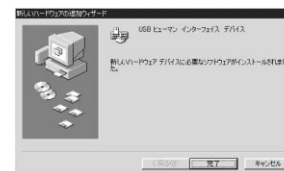
もしくは、
C:\WINDOWS\INF

もし、上記の検索場所で見つからない場合は、CD-ROMドライブにWindows Me等のCD-ROMを挿入し、✓ CD-ROMドライブ(Q)にチェックを付けてください。



次のデバイス用のドライバファイルを検索します。
USBヒューマンインターフェイスデバイス
----- 次へ

ハードウェアのインストール (Windows用)(続き)(続き)



USBヒューマンインターフェイスデバイス
----- 完了

Windows XP・2000では、上記インストール方法と多少異なります。

PS/2マウスポート接続の場合

コンピュータの電源を切ってください。コンピュータに接続されているマウスが他にもあれば、取り外してください。付属の変換アダプタを使用して、本製品をコンピュータのPS/2マウスポートに接続します。接続方法については4ページを参照してください。コンピュータの電源を入れ、Windowsを起動させます。

ソフトウェアのインストール 必要に応じて (Windows用)

重要 (必ずお読みください)

これでマウスは使えるようになりました(Windows NT 4.0及びWindows 95を除く)。付属のソフトウェアをインストールしなくても、マウスの基本的な機能は使えます。もしイージージャンプ、ボタン割り付けの特別な機能を使いたい場合は、ソフトウェアのインストールが必要になります。添付のドライバをインストールする際は、インストール前に他のアプリケーション等を外しておいてください。

Windowsを完全に起動させ、付属のドライバディスクをCD-ROMドライブにセットしてください。インストール画面が自動的に立ち上がります。



「eMouse [3ボタン]」をクリックしてインストール作業を始めてください。インストールを中断する場合は「Exit」をクリックしてください。

インストール画面が自動的に立ち上がらない場合は「スタート」「ファイル名を指定して実行(R)」で名前(Q):

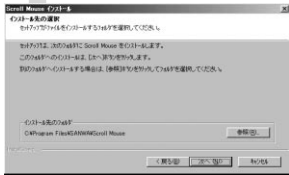
D:\Setup.exe

と入力していただければインストール画面が立ち上がります。(CD-ROMドライブがDドライブの場合)

ソフトウェアのインストール (Windows用) (続き)



「Scroll Mouse用Install shieldウィザードへようこそ」画面 → 次へ(N) >



「インストール先の選択」画面 → 「C:\Program Files\SANWA\Scroll Mouse」の状態次へ(N) >



「プログラムフォルダの選択」画面 → 「Scroll Mouse」の状態次へ(N) >



「Install shieldウィザードの完了」画面 → 「はい、直ちにコンピューターを再起動します。」を選択して、終了。

ボタンの特長

左ボタン

左ボタンは一般的なマウスボタンと同じ使用です。例えば、クリック、ダブルクリックなどです。

右ボタン

Windows 98/95でのアプリケーションごとに設定されているマウスの働きもを行いますし、またポップアップメニューの表示もすることができます。

マジックローラー (ホイール)

インターネットとWindows上のドキュメント画面をスクロールさせる際、このマジックローラーを前後に回転させて使います。

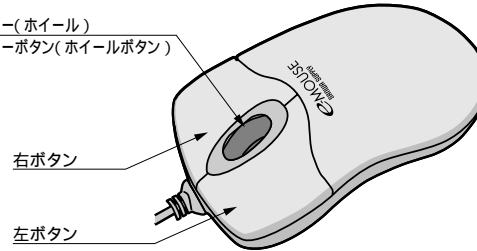
水平スクロール

Shiftキーを押しながらマジックローラーを回転させるか、カーソルを水平スクロールバー上にもっていき、マジックローラーを押してください。

マジックローラーボタン (ホイールボタン)

キーボードとマウス両方で頻繁に使う操作を、このマジックローラーボタンに記憶させることが出来ます。さらに、イーザージャンプ、オートパン、ズームなども行えます。

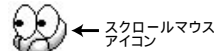
マジックローラー (ホイール)
マジックローラーボタン (ホイールボタン)



マウスソフトウェアの特長 (Windows用)

スクロールソフトウェアを開く

スクロールコントロールパネルの開き方は、画面右下のタスクトレイに出ているスクロールマウスアイコン(🐹)をダブルクリックしてください。



もしくは、「スタート」 「設定」 「コントロールパネル」から「マウス」アイコンをダブルクリックしてください。



マウスソフトウェアの特長 (Windows用) (続き)

<マジックローラー>



ブラウズするスピード



インターネットやWindowsでドキュメントを使う場合、ブラウジングスピード(スクロールのスピード)を調節できます。

ブラウズする方向



マジックローラーを前に動かすとドキュメントの初めにスクロールします。逆転を選択するとドキュメントも逆方向に動きます。

<ポインタ>



ポインターフォルダ

カーソルの形を変えることが出来ます。

<カーソル>



ボタン検出



ダイアログボックスが画面に出て来た時、自動的にカーソルがボタンに移動します。

ポインタの軌跡



このオプションにより、液晶画面上で簡単にカーソルを発見することが出来るようになります。モニタがこれをサポートしていない場合は使用不可能です。

ループ



カーソルを画面の上が下に移動させると自動的にカーソルも上が下に移動します。

マウスソフトウェアの特長 (Windows用)(続き)

<アクション>



マウスの速度
カーソルのスピードの調節ができます。

ボタンを逆転
右と左のボタンを切替えたい場合はここで設定してください。

ダブルクリックの速度
ダブルクリックのスピードの調節が出来ます。

<設定>



ボタン割り当て
スクロールマウスは頻繁に使うマウス・ドキュメント・ウィンドウの機能を記憶させることが出来ます。さらに特別な特長として、イージージャンプ、オートパン、ズームなどの機能も記憶することが出来ます。これは、ボタンをクリックすると画面に機能のリストアップが出てくるので、ここで例えばイージージャンプの機能を選ぶことができます。

Easy Jump(イージージャンプ)の特長

このイージージャンプで8つの特別な機能を簡単に選ぶことが出来るようになります。



アプリケーションの終了。
カーソルが水平スクロールバーに移動します。
カーソルが垂直スクロールバーに移動します。
Windowsスタートメニューを開きます。
ブラウザを開きます。
ヘルプメニューを開きます。
スクロールマウスのコントロールパネルを開きます。
オートパンニングマウスを動かすと、その方向にドキュメントがスクロールされます。
ここで設定してください。

マウスソフトウェアの特長 (Windows用)(続き)

アプリケーション:

右ボタンをSwitchAPIに設定すると、マウスを動かさずとも開いているアプリケーションから他のアプリケーションに早く移ることが出来ます。アプリケーションを選択する場合は右ボタンを押しながらマジックローラーを押してください。アプリケーションセレクタがでてくるので簡単に選択できます。

ズーム:

Office97用、IE4.0アプリケーションのズーム機能
Ctrlキーを押しながらマジックローラーを前か手前に動かすとズーム機能により、前だと、拡大、手前だと縮小されます。この機能は片手で使うことが出来ます。例えば、右ボタンをCtrl機能に設定し、右ボタンを押しながらマジックローラーを前または手前に動かすとドキュメントウィンドウの拡大、縮小ができるようになります。

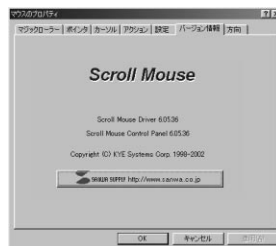
パン:

この機能はボタンアサインメニューで設定することが出来ます。マウスを動かすとドキュメントがその方向に移行します。

モード

「Office97モード」は、Microsoft Intelli Mouse同様の機能になり、「Scroll Mouseモード」はeマウス特有の機能で、スクロールバーを持つアプリケーションをサポートしています。

<バージョン情報>



スクロールマウスドライバのバージョンがわかります。

マウスソフトウェアの特長 (Windows用)(続き)

<方向>



方向の設定
この機能でマウスの方向の調節が出来ます。これにより楽に方向を決めることが出来ます。

マウスソフトウェアのアンインストール

下記で記した内容に従ってください。
画面右下のスクロールマウスアイコンを右クリックし「Scroll Mouseを開閉する」を選択してください。スタートボタンをクリックし、「プログラム(P)」を選び「Scroll Mouse」まで移動させてください。「Scroll Mouseのアンインストール」を実行してください。

ドライバソフトのインストール (Mac OS用)

本製品の右ボタンや真ん中ボタン・スクロール機能を動作させるには、付属のドライバソフトをインストールする必要があります。下記にしたがってドライバソフトをインストールしてください。

本製品を、MacintoshのUSBポートもしくはキーボードのUSBポートに接続してください。

マウスドライバCD-ROMを、CD-ROMドライブに入れます。



デスクトップに表示されたCD-ROMアイコンを開き、「Install MouseTool Driver」をダブルクリックしてください。

「インストール」ボタンをクリックすると、インストールが開始されます。

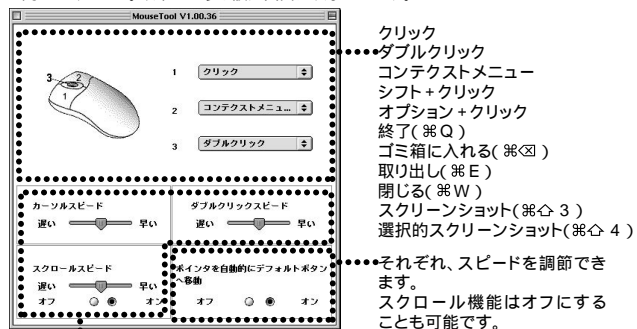
インストールが完了したら、「再起動」をクリックし、Macintoshを再起動させてください。



PowerBook、iBookでは、機能拡張マネージャでコントロールパネルのトラックパッドのチェックをはずしてください。

MouseToolコントロールパネル (Mac OS用)

「コントロールパネル」フォルダにインストールされた「MouseTool」をダブルクリックして開いてください。以下のような設定画面が表示されます。



ダイアログボックスが表示されたとき、二重に囲まれたボタン(デフォルトボタン)の上へマウスポインタを自動的に移動させる機能です。

インストールされるファイル

「機能拡張」フォルダへ：USB MouseTool Module、MouseTool INIT

「コントロールパネル」フォルダへ：MouseTool

備考

本製品以外のマウスなど、本ドライバ非対応マウスを接続した場合、MouseToolは動作しません(設定ウィンドウを開くこともできません)。

ドライバソフトのアンインストール (Mac OS用)

マウスドライバCD-ROMを、CD-ROMドライブに入れます。



デスクトップに表示されたCD-ROMアイコンを開き、「Install MouseTool Driver」をダブルクリックしてください。

Uninstall MouseTool Driver

「アンインストール」ボタンをクリックすると、インストールが開始されます。

インストールが完了したら、「再起動」をクリックし、Macintoshを再起動させてください。